

教室責任者様 運営ご担当者様

## Programming Festival 第6回大会（2022年）開催のお知らせ

Programming Festival 実行委員会

大阪市北区天神橋1丁目18-25第3マツビル3F  
こどもICT教育支援センター内

大会実行委員長：中山 涼一  
広報担当：進藤 整是

<https://programmingfestival.jp>  
[info@programmingfestival.jp](mailto:info@programmingfestival.jp)

新型コロナウイルス感染拡大からはや2年が経ちました。各教室様におかれましては新たなレッスン方法についての模索など、ご多忙な日々をお過ごしのことと存じます。

そんな折に、突然の連絡にて失礼をいたします。

私たちは、「Programming Festival」という大会を、毎年開催しております。

この度、今年度の大会についての実施要項が決定いたしましたので案内を送付させていただきます。

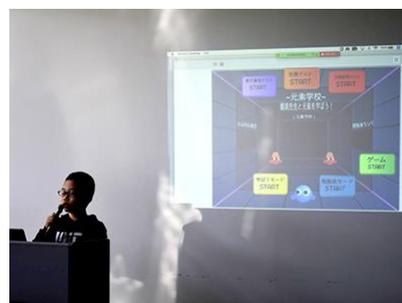
ご覧いただき、もしご興味をおもちいただけましたら、お気軽にご参加くださいませ。またご質問などありましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

どうぞよろしくお願いいたします。

### ■ Programming Festival 第3回大会（2019年）授賞式の様子

入賞された方10名を、大阪市にて開催された授賞式にご招待させていただきました。

※第4回大会（2020年）・第5回大会（2021年）の授賞式はZoomミーティングにて実施させていただきました。



## <Programming Festival とは>

Programming Festival はプログラミング技術を競うことを目的にしていません。  
プログラミングを通して、教育現場の課題を子どもたちと先生とで一緒に解決していくための大会です。

大会では、提示されたテーマに沿って、まずは子どもたちに実際の授業で使えそうな「教材」を作成していただきます。Scratch を使い、学校で習った知識／これから習う知識のゲームやアニメーションをつくっていただきます。これにより子どもたちの主体的でかつ深い学びを実現いたします。

応募されたすべての作品について丁寧に審査を行い、約15作品程度（教科部門10作品程度・社会課題解決部門5作品程度）を入賞作品として表彰いたします。

審査終了後には、入賞作品を含めた応募全作品を大会サイトにて公開いたします。全国の先生が教材を自由に使えることを前提とし、学ぶ側（生徒）の視点と発想から先生の授業作りの改善を図ります。

子どもたちと先生が教え合う、学び合う、そんな新しい空間を創ることがわれわれの願いです。

☆大会ホームページ <https://programmingfestival.jp/>

---

### ◆応募できる方

作品を応募できるのは、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校（小学部から高等部まで）、高等専門学校（3年生まで）に在籍する生徒です。

・教室でプログラミングを学んでいる方 ・教室に通わず独自でプログラミングを学んでいる方  
すべての方が応募できます。

### ◆参加費用

教室登録費 : 無料 ※別途有料にて協賛教室制度を設けております（最終ページ参照）  
応募費 : 無料

---

### ◆第6回大会（2022年）のスケジュール

#### 1) 作品制作

##### ★作り方

- ① Scratch3.0により作品を制作してください。  
※Scratch3.0はオフィシャルバージョンとし、サードパーティー製ソフトは使用不可です。  
※作品ファイルの上限サイズは10MBとします。  
※Scratchのオフィシャルサイト (<https://scratch.mit.edu/>) に作品をアップロードし、実行できることが必要です。各自ご確認ください。
- ② 制作した作品を動画に撮影しプレゼンテーションしてください。  
※動画は1分以上2分以内のMP4またはMOV形式で作成してください。  
※作品を実演し、制作内容を選んだ理由、作品の特徴などをアピールしてください。

提出方法の詳細については、大会ホームページ内の応募フォームにてご確認ください。  
<https://programmingfestival.jp/submission/>

★今年度の課題

以下の二つの部門から課題を選択してください。  
両部門に同時に応募していただくことも可能です。

<教科部門>

今年度は「総合・社会」に取り組んでいただきます。学校の「総合的な学習の時間」で行われている学習内容、地域における活動などをプログラミングで表現してみてください。  
または「社会」の教科書にある内容をゲームやアニメーションに作ってください。  
楽しく勉強できる未発表のオリジナル作品を創ってください。

☆評価基準：アイデア・面白さ・使いやすさ・プレゼンテーション

<社会課題解決部門（SDGs）>

SDGsに掲げる17の目標のうちの1つ（もしくは複数）を選び、具体的な課題とその解決策となるプログラムを創作してください。

(例) 目標12：つくる責任つかう責任 → 課題：食品ロス問題  
目標14：海の豊かさを守ろう → 課題：マイクロプラスチック問題 など

☆評価基準：課題解決のアイデア・作品の完成度

※SDGsの紹介にとどまらず、目標に対する課題解決となるプログラミングであること、  
そしてそのプレゼンテーションがポイントとなります。

2) 作品受付 2022年8月1日(月) から 10月16日(日) まで

大会ホームページ内に応募フォームがございます。

3) 作品チェックと一次審査 2022年10月17日(月) から 10月28日(金) まで

10月29日(土)に一次審査通過作品(ノミネート作品)を発表し、最終審査を開始します。

一次審査 : 応募作品を実行委員が審査し、約20作品を優秀作品としてノミネートします。

最終審査 : 小中学校の先生を中心に編成された審査委員会により、入賞作品を決定します。

4) 最終審査通過作品(入賞作品)の発表 2022年11月15日(火)

入賞者の皆さまには、「授賞式」のご案内をメールにてご連絡させていただきます。

5) 授賞式 2022年12月18日(日) 午後13:30~15:00

会場 : 大阪市内 ※詳細未定

交通費補助 : 保護者1名・受賞者本人にご来場の交通費を補助しています(上限あり)。

入賞者 :

教科(総合・社会)部門	大賞3名(フェスト大賞1名、デザイン賞1名、アイデア賞1名)、ほか入賞複数名
社会課題解決(SDGs)部門	大賞1名(SDGs特別賞1名)、ほか入賞複数名

副賞 :

教科(総合・社会)部門	今後の学習に結びつく学習キット等を授与とさせていただきます。
社会課題解決(SDGs)部門	

### <主催者について>

主催者 : Programming Festival 実行委員会

運営 : Programming Festival 2022 大会運営委員会(※敬称略・順不同)

会長 中山 涼一 (一般社団法人センセイワーク 代表理事)

副会長 塩沢 茂樹 (日本次世代教育総合研究所 代表)

副会長 進藤 整是 (株式会社キャスト・ワークス 代表取締役)

委員 堀 洋一 (株式会社ジェイシー教育研究所 みらい教育企画室 / サス学マスター)

後援 : 文部科学省(後援申請中)・大阪府教育委員会(後援申請中)

事務局 : 〒530-0047

大阪市北区天神橋1丁目18-25 第3マツイビル3F  
こどもICT教育支援センター内

mail : info@programmingfestival.jp

協賛企業・法人(第5回大会実績) : ※順不同 ※敬称略

ペンタセキュリティシステムズ株式会社 (東京都新宿区)

colors-academy (奈良県北葛城郡)

日本次世代教育総合研究所 (大阪府大東市)

キーポン株式会社 (大阪府八尾市)

一般社団法人センセイワーク (大阪市西区)

株式会社伴走社 (大阪府豊中市)

株式会社ジェイシー教育研究所 (千葉県千葉市)

こどもICT教育支援センター (大阪市北区)

---

< 2021年 第5回大会開催実績 > ※オンライン開催

◆応募総数 91点

◆入賞作品 14点 (教科部門「算数・数学」10点・社会課題解決部門4点)

●教科部門 大賞

格安鑑定団～お得なのはどれ??～ (久保田 景友・奈良県)

一次関数シューティング (山崎 遥仁・栃木県)

速さの計算クラスルーム (宮野 晴・奈良県)

●社会課題解決部門 SDGs 特別賞

※大賞該当なし

●教科部門 入賞

計算シーソー (甲田 育磨・大阪府)

プログラムワールドアドベンチャー (市口 陽・奈良県)

Fun arithmetic (遠藤 樹・奈良県)

メイド イン ワリアイ (村上 聡輔・栃木県)

四則計算ゲーム (高山 桔平・東京都)

複雑な面積の計算方法 (栗村 遙斗・広島県)

Math tetris (野上 航弥・奈良県)

●社会課題解決部門 入賞

郡山すごろく (小檜山 美波・福島県)

SDGs 町に発展と豊かな自然を与えよう (久野 佑真・愛知県)

Cycle (サイクル) (塩田 ののは・栃木県)

森を壊す会のたくらみ (福岡 新大・愛知県)

◆参加教室・学校 (※順不同)

オンライン de キッズスクール (愛知県)

キッズプログラミング厚原本校 (静岡県)

ツボウキ塾 (岐阜県)

大東尚学館 (大阪府)

キッズプログラミング (静岡県)

名古屋市立八社小学校 (愛知県)

祇園キッズプログラミング教室 (広島県)

習志野市立袖ヶ浦西小学校 (千葉県)

第一ゼミプログラミングスクール (Scientist School) (大阪府)

祇園キッズプログラミング教室 (広島県)

郡山女子大学附属高等学校 (福島県)

個別指導子どもプログラミング教室ユアスタイル (愛知県)

テックワンダープログラミング教室 (愛知県)

colors-academy (奈良県)

東京都新宿区立鶴巻小学校 (東京都)

豊中こどもプログラミング教室 (大阪府)

同志社中学校 (兵庫県)

おうちでコード (東京都)

プログラミングスクール Sachool (宮城県)

モノリズムキッズラボ島田分校 (静岡県)

広島市立祇園小学校 (広島県)

キッズプログラミング富士中央 (静岡県)

プログラミング教室 Willow (栃木県)

宮崎市立江平小学校 (宮崎県)

百合学院中学校 (兵庫県)

< 2020年 第4回大会開催実績 > ※オンライン開催

◆応募総数 60点

◆入賞作品 15点 (教科部門「英語」10点・社会課題解決部門5点)

●教科部門 大賞

英語文法マスター (高田 夢々・宮城県)  
文化を知って世界を知ろうクイズ! (直川 美玖子・大阪府)  
キミだけの和英辞典 (宮野 晴・奈良県)

●社会課題解決部門 SDGs 特別賞

プラスチックゴミ回収&リサイクルロボット (古山 芽吹・岐阜県)

●教科部門 入賞

アルファベット射撃 (佐々 響一・大阪府)  
CLAP ENGLISH (川口 聡介・愛知県)  
浦島太郎 英語 ver (矢田谷 皐希・栃木県)  
英単語スペルチェックゲーム (和田 蒼生・大阪府)  
小文字はこれで合っている? (久保田 景友・奈良県)  
過去形クイズショー (瀧内 亮・大阪府)  
猛烈英語タイピングバトル! (田中 太郎・東京都)

●社会課題解決部門 入賞

南の島のでんちのなる木 (横田 夏向・埼玉県)  
地球を守ろう (山澤 知希・静岡県)  
マークみつけ! for SDGs (川口 明莉・愛知県)  
海を守ろう! (野上 航弥・奈良県)

◆参加教室・学校 (※順不同)

8x9 キッズプログラミングスクール (兵庫県)  
colors-academy (奈良県北葛城郡)  
ESO 江戸川スタディオオンライン (東京都江戸川区)  
おうちでコード  
キッズプログラミング (静岡県富士市)  
すまいる・キッズ (大阪府藤井寺市)  
プログラミングスクール Sachool (宮城県仙台市)  
プログラミング教室 Willow (栃木県那須烏山市)  
マインクラフトゲームアプリプログラミング学校 (岡山県岡山市)  
ユアスタイル (愛知県日進市)  
那須烏山市立烏山中学校 (栃木県那須烏山市)  
関ヶ原町立関ヶ原小学校 (岐阜県不破郡)  
草加市立氷川小学校 (埼玉県草加市)  
大東尚学館 (大阪府大東市)  
那須烏山市立境小学校 (栃木県那須烏山市)  
豊中こどもプログラミング教室 (大阪府豊中市)  
名古屋市立八社小学校 (愛知県名古屋市)

## < 2019年 第3回大会開催実績 >

◆応募総数 110点

◆入賞作品 10点（教科部門「理科」）

### ●大賞

SCIENCE SHOOTING（井出朋希・静岡県）  
太陽系の惑星の動きの違い（松澤春希・兵庫県）  
食物連鎖シミュレーター（久野佑真・愛知県）

### ●入賞

実験！！～水溶液の性質～（間瀬彩心・愛知県）  
仲間分けマスターを目指そう！！（間瀬葵・愛知県）  
くもって何？～雲のでき方と種類～（高田夢々・宮城県）  
りからだ（中本慧思・岡山県）  
理科 燃焼実験（江田雅紀・愛知県）  
電子回路問題集（和田蒼生・大阪府）  
元素学校 ～酸素先生と元素を学ぼう～（田中太郎・静岡県）

◆参加教室（※順不同）

8x9キッズプログラミングスクール（兵庫県神戸市）  
HighTech 新潟小中学生向けプログラミングスクール（新潟県新潟市）  
Kid's Programming（静岡県富士市）  
うつぼキッズ（大阪府大阪市）  
オンラインプログラミング教室「おうちでコード」  
エジソンアカデミー本校（大阪府八尾市）  
こどもパソコン塾 すまいる・キッズ（大阪府藤井寺市）  
三田こどもパソコンじゅく（兵庫県三田市）  
ステモン豊中校（大阪府豊中市）  
大東尚学館（大阪府大東市）  
豊中こどもプログラミング教室（大阪府豊中市）  
プログラミング教室 Willow（栃木県那須烏山市）  
プログラミングスクール Sachool（宮城県仙台市）  
マインクラフトはじめてのプログラミング学校（岡山県岡山市）  
まなゲーらぼ（大阪府大阪市）  
未来学校プログラミング教室（大阪府大阪市）  
ユアスタイル（愛知県日進市）

## < 作品ダウンロードページ >

<a href="https://scratch.mit.edu/studios/30170074">https://scratch.mit.edu/studios/30170074</a>	（2021年 第5回大会）
<a href="https://scratch.mit.edu/studios/27770926">https://scratch.mit.edu/studios/27770926</a>	（2020年 第4回大会）
<a href="https://scratch.mit.edu/studios/24938453">https://scratch.mit.edu/studios/24938453</a>	（2019年 第3回大会）
<a href="https://scratch.mit.edu/studios/5552050">https://scratch.mit.edu/studios/5552050</a>	（2018年 第2回大会）
<a href="https://scratch.mit.edu/studios/4482769">https://scratch.mit.edu/studios/4482769</a>	（2017年 第1回大会）

## ご協賛教室募集について

Programming Festival 実行委員会では、Programming Festival 2022年(第6回)大会にご協賛いただける教室様・法人様を募集しております。

### ☆ご協賛のメリット

大会協賛教室であることを、PRしていただくことが可能です。

1. 大会ロゴをダウンロードし、法人様・教室様ホームページなどに自由に掲載していただけます。
2. 大会ホームページに、協賛教室様のバナーを掲載し、直接リンクも貼らせていただきます。
3. 協賛教室向けのプレートを送付させていただきます。教室等に置いていただくことが可能です。



2021年大会 サイト内掲載イメージ



2021年大会 協賛教室認定プレート

### ☆ご協賛実績 第5回大会(2021年) ※順不同

ペンタセキュリティシステムズ株式会社 (東京都新宿区)

colors-academy (奈良県北葛城郡)

キーポオン株式会社 (大阪府八尾市)

株式会社伴走社 (大阪府豊中市)

こども ICT 教育支援センター (大阪市北区)

日本次世代教育総合研究所 (大阪府大東市)

一般社団法人センセイワーク (大阪市西区)

株式会社ジェイシー教育研究所 (千葉県千葉市)

### ☆2022年度大会(第6回)ご協賛教室の募集

受付期間： 2022年7月1日 から 2022年10月31日 まで

協賛期間： 2022年7月1日 から 2023年6月30日 まで

協賛金額： 一口 10,000円

※一口以上の任意のご協賛金額にてお願いいたします。

※複数口のご協賛の場合は、協賛口数を上限に、認定プレートを希望個数進呈いたします。

※複数口のご協賛の場合も、掲載バナーサイズは均一とさせていただきます。

※大会参加が目的でない法人様からのご協賛も、大歓迎です。

### ☆受付☆

Eメール(info@programmingfestival.jp)までご応募ください。

Eメール件名に【協賛申込】とお書き下さい。

折り返し実行委員会より詳細にご案内をさせていただきます。